

令和2年度

奈良県公立高等学校入学者一般選抜学力検査問題

国語

注意

- 1 指示があるまで開いてはいけません。
- 2 解答用紙には、受検番号を忘れないように書きなさい。
- 3 解答用紙の※印のところには、何も書いてはいけません。
- 4 答えは必ず解答用紙に書きなさい。

次の文章を読み、各問い合わせよ。

この部分については  
著作権により公表できません

この部分については  
著作権により公表できません

イ 日本庭園においては、もともと使われていなかつたコケが不可欠なものになつたこと。

ウ 戦乱の後に寺が荒廃していき、日本庭園の多くが広くコケに覆われるようになつたこと。

## この部分については

### 著作権により公表できません

イ 日本庭園においては、もともと使われていなかつたコケが不可欠なものになつたこと。

ウ 戦乱の後に寺が荒廃していき、日本庭園の多くが広くコケに覆われるようになつたこと。

エ 豪勢な貴族の庭園より、実用的で質素な武家の庭園の方が好まれるようになつたこと。

イ 線③とあるが、そのように言えるコケの印象を表している言葉を、文章中から抜き出して書け。

（六） 文章中の【I】の部分を読んで、春香さんはコケの生態に興味をもち、そのことを調べるために地域の図書館に行つた。その図書館の本は「日本十進分類法」に従つて分類されていた。春香さんは、まず、どの分類の本棚を探せばよいか。次のア～エから一つ選び、その記号を書け。

ア 歴史 イ 自然科学 ウ 芸術 エ 文学

（七） 次の□内は、文章中の和歌について述べたものである。X、Yに当てはまる言葉は何か。Xには三字以内の言葉を書き、Yには文章中の言葉を抜き出して書け。

(一) □ A、Dの漢字の読みを平仮名で書き、□ B、Cの片仮名を漢字で書け。

(二) — 線①の文脈上の意味として最も適切なものを、次のア～エから一つ選び、その記号を書け。

ア 指示するもの イ 代わりとなるもの  
ウ 代表するもの エ 同じたぐいのもの

(三) — 線②を説明したものとして最も適切なものを、次のア～エから一つ選び、その記号を書け。

ア 現代人にとって、日本庭園がコケを感じることのできる唯一の空間になつたこと。

この和歌を現代語訳すると、「吉野の青根が峰の苔の敷物は誰が織つたのであらうか。縦糸横糸の区別もないのに。」となる。ここで詠まれた「蘿席」とは、多様なコケが生えている様子を、「敷物」に( X )たものであろう。さまざま緑が織りなす「蘿席」の美しさを詠んだ、『万葉集』のこの和歌からは、詠んだ人に「蘿席」を( Y )が備わっていたことがわかる。

次の文章は、筆者が国際的な児童文学賞を受賞した際に、ギリシャのアテネで行ったスピーチの一部である。これを読み、各問い合わせ答えよ。

この部分については  
著作権により公表できません

この部分については  
著作権により公表できません

この部分については  
著作権により公表できません

(一)

(角野栄子『「作家」と「魔女」の集まつちやつた思い出』による)  
(注) オノマトペ＝擬声語・擬態語

——線①とあるが、「伺う」の敬語の種類を、次のア～ウから一つ選び、その記号を書け。

ア 尊敬語 イ 謙譲語 ウ 丁寧語

(二) ——線②のような家のつくりの影響を受けて、人々は周囲の状況をどのようにして認識してきたか。そのことが述べられている部分を、文章中から抜き出し、その初めの五字を書け。

(三) ——線③の文と、その直前の文とを、文脈を変えないように一語の接続詞でつなぎたい。どのような接続詞でつなぐのがよいか。最も適切なものを、次のア～エから一つ選び、その記号を書け。

ア しかし イ あるいは ウ つまり エ ところで  
(四) 文章中の【】の部分では、父が語った「オノマトペ」にまつわる話が述べられている。「書く人」としての筆者が、仕事がうまくいかず、父が語った「オノマトペ」を無意識に口にするとき、この言葉は、筆者にとってどのような言葉か。文章中の言葉を用いて、四十五字以内で書け。  
(五) ——線④とあるが、少年の言葉を聞いて、筆者はどのように考えるようになったか。その説明として最も適切なものを、次のア～エから一つ選び、その記号を書け。

ア 言葉の意味ばかりにこだわっていたが、言葉というのはぴったりのリズムや響きがあれば伝わるものだと考えるようになった。  
イ 弾むような言葉遣いは父にしかできないと考えていたが、ルイジニョや自分自身にもできることなどと考えるようになった。  
ウ 言葉は心地よいリズムさえあれば相手に伝わるものだと考えていたが、まずは意味を捉えることが重要だと考えるようになった。  
(六) 工 言葉の意味を教わることが大切だと考えていたが、リズムに乗せて話すことができれば意味は必要ないと考えるようになった。  
ア この文章の表現上の工夫とその効果について述べたものとして当てはまらないものを、次のア～エから一つ選び、その記号を書け。  
イ 問いかけることによって、相手の関心を引きつけている。  
ウ 具体的な体験を交えながら、話の内容を印象づけている。  
エ 直喻を用いながら、場面をイメージしやすくしている。  
工 結論から話し始めることで、考えを明確に伝えている。

三

次の□内は、陽一さんが書いた、クラスの目標の【下書き】と【清書】である。陽一さんは【清書】をしたときに、【下書き】をどのように書き直したか。改善点の説明として最も適切なものを、後のア～エから一つ選び、その記号を書け。

【下書き】

思いやりの心を大切に

【清書】

- イ 書体を統一するように書き直すとともに、画数の少ない漢字はやや小さくなるように書き直した。
- ウ 字間がそれぞれそろうように書き直すとともに、画数の少ない漢字はやや大きくなるように書き直した。
- エ 行の中心に文字の中心をそろえ、平仮名は漢字よりやや小さくなるように書き直した。

四

次の文章を読み、各問いに答えよ。

「生まれてものおぼゆるころより、古い行くまで、いささかもおこたらずする事あらば、かならずいかなるわざにも秀でぬべし。」といへば、「ただに心もちゆるにあらざれば、いくたびなすとても得べしとは思はず。このめしくひしるすふは、ものおぼえてより、日にみたびはかかることなけれども、かくせんと思ふにこころなれば、めしくふに上手もなく、かへりてくひにほし、または『いをのほねたてしよ。』などいふもあるべし。されば、かくせんと思ふにこころさしのひとつなり。」といひし。

(『花月草紙』による)

(注) ただに心もちゆる=ひたすら心がける

得べし=自分のものとすることができる

めしくひしるすふ=食事をすること  
いをのほねたてしよ=魚の骨が刺さったよ

(一) — 線①の「いささかも」が直接かかる部分はどれか。次のア～エから一つ選び、その記号を書け。

ア おこたらず イ する ウ あらば エ 秀でぬべし

(二) — 線②の意味として最も適切なものを、次のア～エから一つ選び、その記号を書け。

ア 駆ける イ 隠れる ウ 欠ける エ 掛ける

(三) この文章で筆者は、食事の例を取り上げて、何かを身につけるためには何が大切であると述べているか。最も適切なものを、次のア～エから一つ選び、その記号を書け。

ア 真面目に取り組むこと。 イ 何度も繰り返すこと。  
ウ 幼少期から始めること。 エ 目的意識をもつこと。

陽一さんのクラスでは、総合的な学習の時間に「未来に伝えたい奈良の魅力」をテーマにした学習を行っている。陽一さんのグループでは、「木」を取り上げて、奈良の木について調べるためにインタビューをすることにした。次の□内は、製材所を経営する山田さんへのインタビューの一部である。これを読み、各問に答えよ。

陽一 お忙しい中、私たちのためにお時間をいただき、ありがとうございます。奈良の木について教えていただきたいと思います。どうぞよろしくお願いします。さて、山田さんの製材所では、奈良県産のスギやヒノキを製材し、住宅の柱や床、壁などの建材として販売されていますが、なぜ、奈良の木を使われるのですか。

山田 地元の木であることも理由ですが、建材にする木として適しているからです。

陽一 どのような点で適しているのですか。

山田 美しさと強さを兼ね備えている点です。さらに、製材したときに無駄になる部分が少ないと、春香さんもあります。製材所を経営する者にとって、とてもありがたい木です。

春香 そうなのです。奈良の木は、美しさ、強さだけでなく、無駄になる部分が少ないという点でも優れているのです。では、奈良の木にそのような特徴があるのには、何か秘密があるのでしょうか。

山田 植え方と育て方にその秘密があります。奈良の木は、昔から、他の地域よりも密集して植えられています。そして、木を間引いたり、下枝を切ったりするタイミングを工夫しながら、長い時間をかけてゆっくり丁寧に育てています。そのような植え方や育て

方によつて、幹の上の部分と下の部分の太さがあまり変わらないまつすぐな木、しかも、年輪の幅が狭くて均一な木が育つのです。良質な木は、植え方や育て方を確立した先人の知恵と、それを受け継いできた人々の手間の結晶です。決して（ ）にできるものではありません。

(一) ——線部が「時間がかかる」という内容を表すとき、（ ）にどのような言葉が入るか。最も適切なものを、次のア～エから一つ選び、その記号を書け。

ア 一進一退 イ 一長一短  
ウ 一喜一憂 エ 一朝一夕

(二) 春香さんは、どのような意図で質問をしたと考えられるか。最も適切なものを、次のア～エから一つ選び、その記号を書け。

ア 相手の発言内容を確かめ、その具体的な例を聞き出そうとした。  
イ 相手の発言内容を整理し、その発言の意図を確かめようとした。  
ウ 相手の発言内容を踏まえ、さらに詳しい情報を聞き出そうとした。

(三) あなたは、陽一さんたちのように、地域の方にインタビューをすることがあります。あなたなら、どのように気につけてインタビューをとになった。あなたなら、どのように気をつけてインタビューをするか。次の①、②の条件に従つて、あなたの考えを書け。

条件① 二段落構成で書くこと。第一段落では、インタビューで気をつけたいことを具体的に書き、第二段落では、そのことに気をつける理由を書くこと。

条件② 原稿用紙の使い方に従つて、百字以上百五十字以内で書くこと。ただし、題、自分の名前は書かないこと。